

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期目的の有価証券・・・償却減価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産・・・定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(基)	40,000,000	0	0	40,000,000
美術品(指)	78,680,260	0	0	78,680,260
建物付属設備(指)	9,344,637	0	536,000	8,808,637
小計	128,024,897	0	536,000	127,488,897
特定資産				
建物付属設備(特)	13,365,429	0	1,148,543	12,216,886
愛の都市訪問預金(指)	2,569,814	10,489,063	8,500,472	4,558,405
愛の都市訪問未収金(指)	228,163	624,348	228,163	624,348
義援金救援金預貯金(指)	0	277,661,345	277,661,345	0
小計	16,163,406	288,774,756	287,538,523	17,399,639
合計	144,188,303	288,774,756	288,074,523	144,888,536

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券(基)	40,000,000	0	(40,000,000)	—
美術品(指)	78,680,260	(78,680,260)	0	—
建物付属設備(指)	8,808,637	(8,808,637)	0	—
小計	127,488,897	(87,488,897)	(40,000,000)	—
特定資産				
建物付属設備(特)	12,216,886	0	(12,216,886)	0
愛の都市訪問預金(指)	4,558,405	(4,558,405)	0	0
愛の都市訪問未収金(指)	624,348	(624,348)	0	0
小計	17,399,639	(5,182,754)	(12,216,886)	0
合計	144,888,536	(92,671,651)	(52,216,886)	0

47. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	31,341,600	4,697,730	26,643,870
什器備品	17,652,424	8,083,237	9,569,187
合計	48,994,024	12,780,967	36,213,057

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
第138回利付国債	10,000,000	11,694,610	1,694,610
静岡県平成27年度第11回	30,000,000	29,841,240	-158,760
合計	40,000,000	41,535,850	1,535,850

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
愛の都市訪問寄付金振替額	10,885,248
義援金振替額	190,672,636
減価償却費振替額	536,000
合計	202,093,884